

消防力の集結！

大山町消防出初式

新春を迎えた1月8日、大山町名和総合運動公園を会場に、平成29年大山町消防出初式が執り行われました。

寒空のもと、消防団員が一糸乱れぬ団結力を披露し、今年1年が災害の少ない年であるように願うとともに、防火、防災意識の高揚を図りました。

また消防活動に対して功績があった団員の表彰などの式典のほか、力強く整然とした行進、名和川での全分団一斉放水も披露されました。

大山町消防団は、住民の皆様の生命や財産を守る縁の下の力持ちとして日々の活動を続けます。



◀名和川での一斉放水

火災を引き起こすのは、わずかな不注意によるものが多く、意識次第で火災は防ぐことができます。私たちが一人ひとりが防火意識を持ち、恐ろしい火災からあなたの大切なものを守りましょう。



練習の成果を披露

「第12回大山町歌謡発表会」が、12月4日に中山温泉・生活想像館で行われました。

これは、大山町の3公民館で活動するカラオケ教室が中心になって毎年行われるもので、今年も50人の出演者が日頃の練習の成果を披露しました。

会場は熱気を運び、歌い終わるたびに割れんばかりの拍手に包まれました。



歌で交流

米国テキサス州を訪問

昨年11月28日から12月6日にかけて、大山町の訪問団員が、姉妹都市である米国カリフォルニア州テキサス州を訪問しました。これは、毎年テキサス州で行われるクリスマスイベントに合わせて本町より訪問団を派遣し、交流を図っているものです。

今回は「合唱団まゆ」のメンバー14名が市役所や学校などを訪問。合唱団としては18年ぶりとなる訪問となり、様々な交流プログラムを通じて両自治体の交流を深めました。

期間中、シニアセンター、

中学校などさまざまな施設で合唱を披露しました。中でもピンテーシビルズ小学校では、小学生とお互いに合唱を披露し合いました。12月3日夜には合唱団まゆのためのフレンドシップコンサートが開かれ、大勢の観客の前で何曲もの歌を披露し、会場では称賛の声があふれました。

また、訪問団員は期間中テキサス州の一般家庭にホームステイし、それぞれに、国境を超えた人と人とのふれ合いも体験されました。



▲ホストファミリーの皆さんと



▲フレンドシップコンサート